

第 20 回ヒューマニティ関連教科担当教員会議 議事録

日時：2026 年 3 月 10 日（火）13:00～16:50

場所：就実大学

出席者：58 大学 71 名（世話人含）

添付資料：(資料 1) 2025 ヒューマニティ関連教科担当教員会議配布資料①、(資料 2) 2025 ヒューマニティ関連教科担当教員会議 WS 配布資料②

(総合司会： 日本大学薬学部 渡邊 文之)

1. 報告事項

(1) ヒューマニティ関連教科担当教員会議報告（資料 1,2）

2026 年 3 月 10 日の午後、ヒューマニティ関連教科担当教員会議およびワークショップ（WS）を開催した。テーマは「模擬患者（SP）参加型演習を上手に運営するためのファシリテーター研修」とし、日本ファーマシューティカルコミュニケーション学会（P-Co 学会）にご協力いただき、P-Co 学会の研修コンテンツである「模擬患者（SP）参加型演習を上手に運営するためのファシリテーター研修」を実施した。

ワークを行うに際して、北里大学薬学部 有田 悦子 先生が SP 参加型研修に求められるファシリテーションに求められる能力について説明を行った。続いて名城大学薬学部 半谷 眞七子 先生がファシリテートするための観察ポイントの説明を行った。休憩をはさんで帝京平成大学薬学部 井手口 直子 先生よりフィードバックのポイントを説明していただき、各グループで SGD を行いファシリテーターとしての伝え方のポイントを整理した。最後に北里大学薬学部 竹平 理恵子 先生が司会を行いながら各グループでロールプレイングを 2 回行い、ファシリテーターとしての一連の流れおよび進行する上でのポイントの理解を深めた。その後のグループ発表では活発な意見交換がなされた。

本 WS に参加した受講者は、「模擬患者（SP）参加型演習を運営するためのファシリテーター」に必要なエッセンスを修得できたと確信している。

2. 連絡事項

(1) 次年度予定

次年度定教員会議は、今年 9 月もしくは来年 3 月に開催予定（実施方法は未定）とし、開催場所は今後確定する予定である。

(3) 次年度委員長

日本大学薬学部 渡邊 文之 が継続する。

以上